

豊橋市立汐田小学校グランドデザイン

「校訓」
よく学び
よく遊べ

一人一人の個性を大切に、
知・徳・体の調和のとれた
心豊かな児童を育成する。

ほかほかする学級づくり
わくわくする授業づくり
いきいきする環境づくり

学校教育目標

しんけんに学ぶ子
おもいやりのある子
たくましい子

【児童の実態】

- ・素直で活動的な児童であるが、気持ちを上手く表現することが苦手な児童もいる。

【家庭・地域の様子】

- ・商業地域として道路整備・住宅開発が進み、人口は増可傾向。外国人などを含め多様なご家庭がある。

学校経営の方針（中期目標）

- (1) 学習に主体的に取り組む児童を育成するために、学ぶ喜びを実感する授業づくりに努める。
- (2) 子どもの自主的・創造的な活動を推進し、体験を通して自他を認め大切にする心を育成する。
- (3) 心を耕し、自他を見つめるキャリア教育や健康教育を推進し、心豊かな児童の育成と心身の健康増進をめざす。
- (4) 教師一人一人が持ち味を生かし、個に寄り添った教育活動を展開し、信頼される学校、全職員で子どもたちを育てる「チーム汐田」を創造する。
- (5) 学校から家庭・地域への発信に努め、地域連携の充実を図る。
- (6) 教育活動や分掌業務のねらいを明確にし、改革を推進する。

重点努力目標（短期目標）

○ 基礎・基本の定着

- ・継続的な「読書・漢字・計算」により、基礎学力の向上を図る。

○ 学ぶ楽しさ、分かる、できる喜びを実感する授業

- ・体験活動を生かした学習や問題解決的な学習を行う。
- ・「聞く」「体験する」「気づく」「考える」「書く」「語る」活動の充実を図り、思考力、判断力、表現力等の育成に努める。

- ◆学び合い・考える授業を構想し、実践する。
- ◆漢字・計算コンクールを定期的実施する。

○ 人間関係形成能力の育成

- ・心に響く指導を実践し、人との関わり方や自己の在り方を学ぶ場をつくり、交友関係を豊かにする。

○ 健康教育の推進

- ・家庭と連携して生活習慣や食生活に関わる活動に取り組み、心身の健康増進を図る。

○ 地域との連携の強化

- ・人から地域を学び、この地域に暮らす素晴らしさを実感することができるようにする。

- ◆「あいさつ・外遊び・歌声」の啓発と SST, SEG を実施する。
- ◆心と体の健康に関わる学習を充実させる。

○ 特別活動、道徳教育の充実

- ・児童による学校・学年行事、集会活動を通し、成就感や達成感を味わい、自己肯定感を高め、主体性を育む。
- ・教科・領域との関連を図り、社会で生きて働く資質・能力を育む。

○ ESDの視点に立った教育活動の充実

- ・児童の発達段階に応じて、人権・命の教育、多文化理解、環境教育等に取り組む。
- ・青少年赤十字活動に参画し、健康学習や福祉活動の充実を努める。

- ◆学校・学年行事、委員会活動や集会活動を充実させる。
- ◆総合的な学習の時間や学級・学年の活動で、ESDの視点や青少年赤十字活動を生かす。

○ 学年団を中心とした指導体制の充実

- ・学級・学年運営を核とした課題解決のための体制や行事の企画を実施し、教育活動を展開する。
- ・教育活動の発信に努め、地域や保護者の声に真摯に耳を傾ける。

○ 教育相談体制の充実

- ・校内サポート体制の充実と SC、SSW等との連携による早期発見、適切な対応を行う。

○ 教師力の向上

- ・学び合いを促進し、授業力と人間力の向上を図る。

- ◆学年団での学び合い、分掌業務のチーム化、ツートップ制など相談・互助体制の構築と校務の効率化を行う。
- ◆学校公開や通信等を通して、日頃の教育活動を地域や保護者の方々へ発信する。